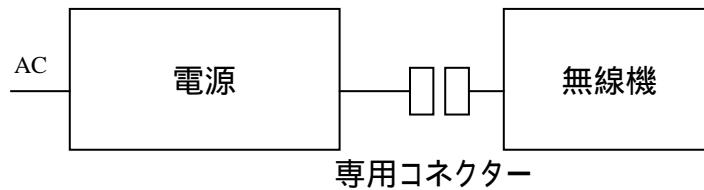


商品名等 (電気用品名等)	無線通信機用電源装置
<p>1 当該商品等の概要</p> <p>用途、機能、性能 無線通信機用の電源装置である。</p> <p>構造、仕様、意匠 固定型無線通信機専用であり、かつ無線通信機以外の電源の用に供することのできない接続器(コネクタ)を介して電源を供給するもの 携帯型無線通信機の形態に合わせた筐体により、機構的に結合された状態で電源を供給するもの がある。 なお、は制御端子を有しており、無線通信機側で制御端子の抵抗値を制御することによって出力制御を行う。</p> <p>定格入力 100V 50VA 50/60Hz 定格出力 13.8V 等</p> <p>主な使用者、販売先 官公庁等における無線従事者、官公庁</p>	
<p>2 対象・非対象の解釈</p> <p>及びとも、無線通信機の試験用のものその他の特殊な構造のものと解釈し、非対象として取り扱う。</p> <p>(理由)</p> <p>については、無線通信機専用のコネクタ、ケーブル類で接続されているものであり、については、無線通信機と一体化構造のものであり、かつ及びそれぞれが、無線通信機以外の電源の用に供することができない専用構造のものであることから、非対象として取り扱うことが妥当である。</p>	

(参考図次頁)

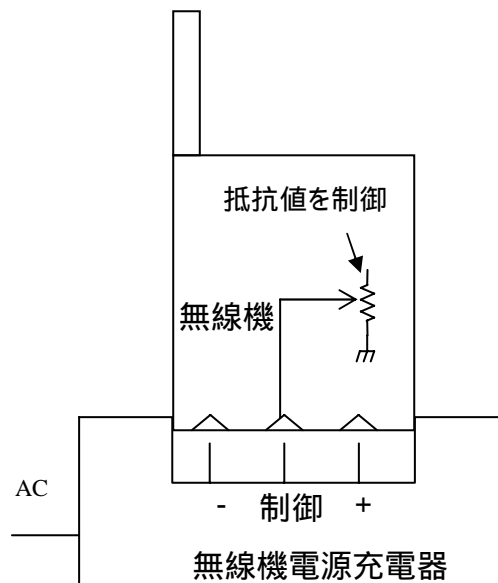
(参考図) 無線通信機用電源装置

固定型無線通信機



電源装置は、接続される無線機に対しての専用コネクターにより電源を供給しており、かつ無線通信以外の電源の用に供することができない専用構造となっている。

携帯型無線通信機



無線通信機が電源装置にはめ込まれた後、電源装置出力の制御端子に接続された信号線の抵抗値をコントロールすることにより、電源出力（供給）を行う。抵抗値のコントロールは単なるオープン、ショートではなく、決められた抵抗値の範囲内にコントロールすることで、はじめて電源出力（供給）を行うことができる。無線通信機からの電源装置の制御は、無線通信機の動作状態、検出された周辺の温度等により行う。